

# お気軽お手軽クッキング

## 宍粟市男性介護者の会

昨年12月から活動をはじめた『宍粟市男性介護者の会。』

男性で介護をされている方や介護経験のある方など、日頃の悩みや苦勞を分かち合い、介護の工夫や情報交換の場をつくることを目的に活動しています。

5月28日には、以前から要望の多かった「男性料理教室」を宍粟防災センターで開催し、食中毒予防の講習や手軽に作れるメニューにチャレンジしました。

当日は、初参加の方もあり、



協力しながらの料理風景「いやぁそうするんか! 知らなかったわ」料理のコツを聞き驚きの声も

「ええ勉強になった」「またしたいな」など、新しい発見や交流も深まり有意義なつどいとなりました。

今後は、介護技術や制度・サービスについての講習なども計画していきます。

また、活動を広げるため会員の増加を目指し、各支部を周り開催していく予定です。

毎月第4金曜日に活動しています。お気軽にご参加ください。

(山崎支部 森井裕矢)



「うまいうまい」「また作ってみよ」納得の成果にみなさんご満足の様子



# 第7回お田んぼクラブ 親子で泥んこ田植え体験

5月23日(日)、一宮町東市場の田畑で、「第7回お田んぼクラブ」(JAハリマと山陽電鉄の共催)が行われました。この事業は、田植えと稲刈りをセットにした農業体験講座で、当日は、神戸や大阪方面より親子づれを中心に約130名が参加しました。

西宮から参加の親子は、「こどもが稲を見たことがないんです。まわりがマンションばかりで土に触れる場所も…」と思いを話され、お田んぼクラブを親子いっしょに満喫されていました。9月23日(祝)には、参加者が再び集まり収穫祭が行われます。黄金色に色づいた稲穂が参加者を迎えることでしょう。(本部・一宮支部 波多野好則)

水田では、降りしきる雨の中、「(足元)だいしょうぶか。」「だいしょうぶ。」と声をかけあい、ひと苗ひと苗植えている親子の姿が見られ、泥んこになりながらも、田んぼの感触を楽しんでいました。

また、さつまいも苗の植付けやイチゴ狩り、米粉を使ったパームクーヘン作りなど、さまざま



「がんばって植えるんやぞ。」「ありがとう。」...こどもの頑張っている姿にお母さんも一安心



20アールの水田にコンヒカリを、10アールの畑に鳴門金時の苗を植え付けました

### 読者の感想より

昨年89才で他界した母が元気だった頃、配食サービスの日は朝から楽しみに待っていたのを思い出します。(山崎町 女性)